

1 調査名称：五條市都市計画道路網見直し検討業務

2 調査主体：五條市

3 調査圏域：五條市管内

4 調査期間：令和5年1月29日から令和6年6月28日

5 調査概要：

五條市の都市計画道路は、総延長 46.37km ありますが、整備済延長（概成済含む）は 19.82km で整備率は 43%と、奈良県の平均値 54.5%より低い値となっており、未着手の都市計画道路のほとんどが昭和 29 年～40 年に計画されています。

こうした都市計画道路は、計画決定当時とは社会経済状況、また、交通の状況等が大きく異なっており、必要とされる機能についても変化していることが考えられます。本市においては、京奈和自動車道の開通や、市役所の移転など、本市の都市計画道路を取り巻く状況が大きく変化しており、今後真に必要な都市計画道路とは何かを見直す必要があります。

そこで、将来の幹線道路網のあり方とともに、未着手の都市計画道路について、見直しを含む今後の方向性の検討を実施します。

I 調査概要

1 調査名称

五條市都市計画道路網見直し検討業務

2 報告書目次

1. 都市計画道路見直しの背景と目的	2
2. 都市計画道路網の見直し方針	4
(1) 見直し案の検討の考え方	4
(2) 見直し案の検討対象路線の抽出	6
(3) 必要性の検証及び代替性の考え方	9
3. 都市計画道路網の評価・検証	14
(1) 必要性の検証	14
(2) 代替性の検証	43
(3) 廃止による影響検証	49

3 調査体制

五條市都市計画道路見直し検討委員会
(委員長：原田 豊彰 技監)

五條市都市計画道路見直し検討委員会 事務局
(五條市 まちづくり推進課)

4 委員会名簿等：

委員

委員	氏名	備考
技監	原田 豊彰	委員長
都市整備部長	上田井 朗	
都市整備次長 (まちづくり推進課長)	横谷 隆仁	
土木管理課長	中上 和仁	
建築住宅課長	杉村 和彦	
下水道課長	尾崎 哲也	
公園緑地課長	櫻井 克充	

奈良県 (オブザーバー)

県土利用政策課	課長補佐 澤田 学	オブザーバー
五條土木事務所 計画調整課	課長 八杉 真	オブザーバー

事務局 まちづくり推進課

II 調査成果

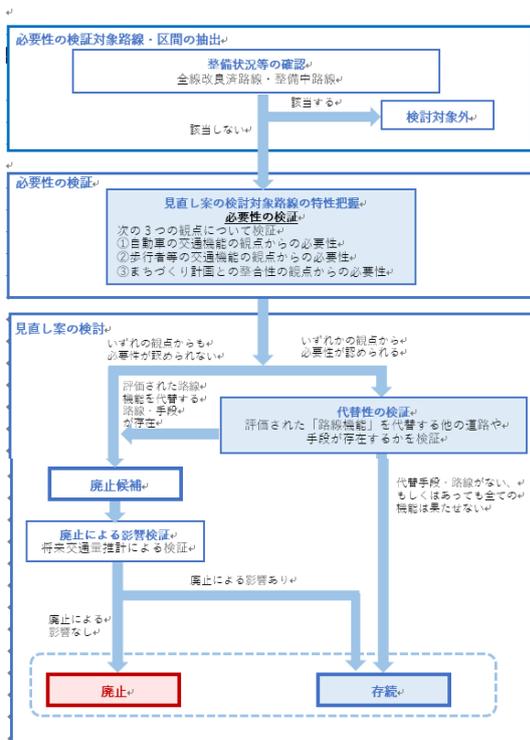
1 調査目的

広域交流の利便性の向上や産業振興を図るため、高規格幹線道路や国道などにより、他都市との連携を促進する広域交通ネットワークの充実・強化をめざします。また、都市内において集約的な生活圏の形成を図ることをめざし、市中心部と各地域拠点の相互間や周辺地域への円滑な交通を促進する幹線道路ネットワークの充実とともに、災害時や火災時などに安全な生活を支える道路網の形成をめざします。

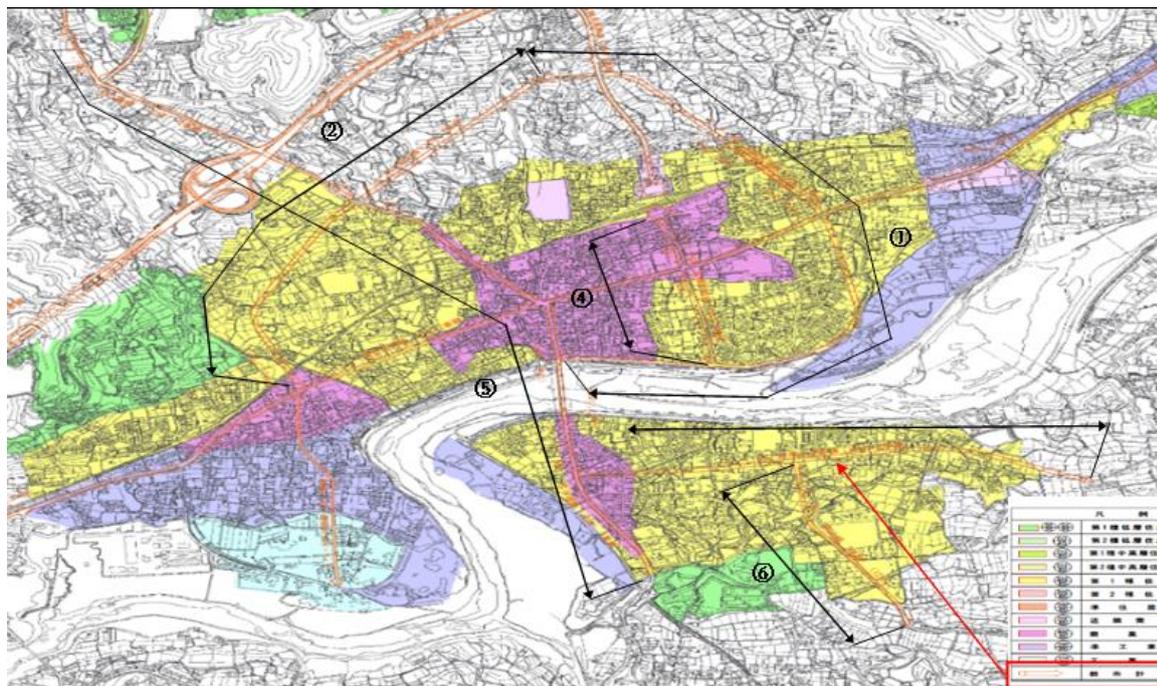
【社会・経済的背景】

- ・ 真に必要な道路についてメリハリをつけた整備が求められている。
- ・ 人口減少、高齢社会の到来、市街地拡大傾向の収束、中心市街地の空洞化、環境負荷の増大に伴い、都市は成長型から成熟型へ（都市機能の集約、コンパクト化）
- ・ 財政状況が逼迫、効率的な事業執行が必要

2 調査フロー



3 調査圏域図



※見直し検討路線

- ① 五條荒坂線 ② 鉄北線 ③ 野原中央幹線 ④ 五條駅前線 ⑤ 大川橋線
⑥ 南出線

(様式－3 b 調査成果)

4 調査成果

総合的な評価による見直しの方向性：廃止とする路線・区間はない